

2017年7月27日
富士火災海上保険株式会社

新動画「自転車事故のリスクをカバーする富士火災の自動車保険」配信について

AIGグループの一員である富士火災海上保険株式会社（代表取締役社長兼CEO 横山隆美）は、弊社ホームページ上に新動画「自転車事故のリスクをカバーする富士火災の自動車保険」を掲載いたしました。

各自治体で自転車の安全利用に関する条例が制定されるなど、「自転車事故のリスク」への備えに関心が高まっています。新動画では、AIGグループが推進する、日常に潜む様々なリスクを把握し事前に備える「ACTIVE CARE」のコンセプトのもと、「自転車事故リスク」がいかにか身近なリスクであるか認識し、そのリスクにも備えることができる、弊社の自動車保険の特徴についてグラフィックを用いて紹介しています。

富士火災ならびにAIGグループは、こうした取り組みを通じ、従来型の保険商品を越えた総合的ソリューションを提供し、これからも、お客さまに確かな安心を提供してまいります。

【ご参考：動画QRコードとリンク】



<http://www.fujikasai.co.jp/insurance/individual/car/movie01/>

以上

AIU との合併について

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社の完全子会社である当社と AIU 損害保険株式会社は、関係当局の認可等を前提に 2018 年 1 月 1 日に合併し、AIG 損害保険株式会社となる予定です。

なお、両社は合併に先立ち、2017 年 4 月 1 日より、両社の役職員の相互兼務等による前倒し統合（一体化運営）を開始しています。

両社の統合計画に関しては、以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.aig.co.jp/togo/index.html>

AIG グループについて

AIG グループは、世界の保険業界のリーダーであり、80 以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919 年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、退職給付およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIG グループの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。AIG グループにおける主要事業は、コマーシャル・インシュアランスおよびコンシューマー・インシュアランス、ならびにその他の事業で構成されます。コマーシャル・インシュアランスは、企業賠償・経営保険、企業財物・スペシャリティ保険の 2 事業部門、コンシューマー・インシュアランスは、個人向け退職給付、団体向け退職給付、生命保険、個人向け損害保険の 4 事業部門により構成されています。持株会社 AIG, Inc. はニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

日本では、AIU 損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、アメリカンホーム 医療・損害保険株式会社、ジェイアイ傷害火災保険株式会社、AIG 富士インシュアランスサービス株式会社、テックマークジャパン株式会社などが事業を展開しています。

詳細は、ウェブサイト www.aig.co.jp をご覧ください。